

拍手でエールを！「NAMBA フライデーオベーション」 なんばエリアに関する28団体(4日間で延べ51団体)で、 医療従事者への感謝の拍手活動を実施

南海電鉄(社長：遠北光彦)では、2020年6月19日(金)の正午に、なんばエリアに関する28団体の代表者とともに、「NAMBA フライデーオベーション」の取り組みを実施します。

この取り組みは、拍手を通じた感謝のエールを地元エリアと一体で実施することによって、なんばの街として、更なる感染拡大を少しでも抑えるために行うものです。5月29日に当社社員のみで実施したことを皮切りに、趣旨にご賛同いただいた同エリアの関係者らの参加を徐々に増やしながらか、6月5日、12日の正午に実施してきました。なお、本取り組みは、6月19日(金)の実施をもって一区切りとします。詳細は、以下の通りです。



NAMBA フライデーオベーション(5/29)

実施日 2020年6月19日(金) ※これまで5月29日、6月5日、12日に実施。

場 所 なんばCITY本館地下1階ガレリアコート

※5月29日、6月5日は、難波駅前(北側)広場で実施。

時 間 12時00分～12時10分ごろ

内 容 ①代表者の挨拶及び拍手の号令

南海電鉄 執行役員 グレーターなんば創造室長 和田真治

②参加者らによる拍手を通じた感謝のエール

(タイトルやメッセージボードなどを掲げ、号令後に約30秒～1分程度拍手します。)

③地域代表者(大阪市商店会総連盟 理事長 千田忠司様)のご挨拶

参加団体 6月19日(金)は、以下の計28団体(計41名参加)

アイ・プランニング	関西留学生国際交流支援連絡会	千日前道具屋筋商店街振興組合	なんばマルイ
イトキン	産経新聞大阪本社	第一生命保険	西日本旅客鉄道
戎橋筋商店街振興組合	三和実業	高島屋大阪店	バイタルアートボックス
エフエムちゅうおう	JTBコミュニケーションデザイン	竹中工務店	ミナミまち育てネットワーク
エール学園	スイスホテル南海大阪	なんさん通り商店会	ミナミ御堂筋の会
大阪市中央区	スポーツタカハシ	南新会・難波四丁目振興町会	山根エンタープライズ
大林組	せのや	難波センター街商店街振興組合	吉本興業ホールディングス

主 体 主催：南海電気鉄道株式会社 共催：ミナミまち育てネットワーク

南海グループでは、SDGsへの取り組みを強化しており、関連するニュースリリースに「SDGsの目標アイコン」を明示しています。

今回ご案内の取り組みは、17番に繋がるものです。



【参考①】フライデーオベーションとは

「フライデーオベーション」とは、英国をはじめ、欧州などで広がっている活動「クラブ・フォー・ケアラーズ（医療従事者たちに拍手を）」の日本における取組みのことで、新型コロナウイルス対策の最前線である医療などの現場で、懸命に働く医療・福祉関係者に対して、決まった時間に一斉に拍手でエールを送るもの。

【参考②】これまでの参加団体

< 5月29日実施分 > 1 団体

- ・南海電鉄

< 6月5日実施分 > 1 0 団体

- ・戎橋筋商店街振興組合
- ・千日前道具屋筋商店街振興組合
- ・なんさん通り商店会
- ・大阪木津卸売市場市場協会
- ・高島屋大阪店
- ・南新会・難波四丁目振興町会
- ・エール学園
- ・でんでんタウン協栄会
- ・せのや
- ・南海電鉄

< 6月12日実施 > 1 2 団体

- ・大阪市中央区
- ・SPEC
- ・南新会・難波四丁目振興町会
- ・関西留学生国際交流支援連絡会
- ・東神開発
- ・バイタルアートボックス
- ・産経新聞大阪本社
- ・南海電鉄
- ・山根エンタープライズ
- ・三和実業
- ・なんばマルイ
- ・吉本興業ホールディングス

以 上